

ながさきの建設業界における女性活躍推進の取組・工夫

就労環境改善
(ハード)

就労環境改善
(ソフト)

職域拡大

採用拡大

その他

株式会社西日本建設

◆職域拡大により職場の快適な環境づくりの推進体制を確立させよう◆



企業プロフィール

- ・ 設立 : 1979年
- ・ 所在地 : 佐世保市
- ・ 事業内容 : 土木建築工事業
- ・ 従業員数 : 17人 (うち、女性3人)

取組・工夫の内容

- ◆ 土木施工管理技士の資格取得
- ◆ 店社パトロールの充実と向上および現場の環境づくりへの協働

(取組のきっかけ・経緯)

- ・ 現場従事者の国家資格取得の推進に取り組む中、社長より職域拡大の提言があり、事務従事者の女性もその対象者となりました。



(具体的な取組の内容)

- ・ 当初は現場ならではの専門用語を学ぶことから始まりました。店社パトロールでは実状を理解したうえで、点検以外に現場従事者とのコミュニケーションの時間を設け、職場での疲労やストレスに繋がる問題点を押し量り、改善対策を行っています。また、現場のイメージアップに伴う季節ごとのプランター設置を継続中です。



店社パトロールの様子
石木ダム建設工事 (2工区)

(取組の成果・効果等)

- ・ パトロールを通して女性目線の意見や活動が反映され、日々の職務に追われる現場の余力になって力添えできることを願っています。資格取得に関しては二級土木施工管理技士1次検定にて2名が合格しています。

(取組を進めるにあたっての工夫・苦労)

- ・ 現場従事者は高齢化し、限られた人員で相当以上の労力を要され苦闘しているのは明らかです。仕事の任せ方の基準が個人差や年齢差により判断が問われた場合、女性陣が声をかけ、話を聴き、労使間を繋いで解決策を導ける風通しのよい関係性を目指しています。

(今後の課題・展望)

- ・ 店社パトロールは技術と技能の面で毎回新たな知識を得ることができ、実技検定に向けて学習する身には有意義な職務です。想像以上に多くの危険と隣り合わせであることに驚き、改めて「安全第一」の言葉の重みを痛感しています。過信することなく、今やるべきことは何か、足りないものは何か、常に探求心を持って取り組みます。
- ・ 現場のイメージアップについてもアイデアを積極的に形にし継続することが大切です。
- ・ 短期間ではありますが、これまでの活動で女性陣の役割が見えてきました。現場従事者の心身の負担を軽減するため、作業の「方法と環境」の問題にさらに理解を深める必要があります。「快適職場指針」に基づき、職場環境形成の具体策を提案し導入されることで、労働災害の防止と健康の向上、更には品質向上にも貢献したいです。